

事務事業名		渡良瀬川クリーン運動協議会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課
	政策	3 環境にやさしいまちづくり					担当係	管理係	担当課長名	青木茂良	
	施策	2 良好な生活環境と豊かな自然環境の保全					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 自然環境の保全と再生					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	11268	一般	8	3	1	渡良瀬川クリーン運動協議会参画事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H7年度～ 年度		根拠法令 条例等						
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
						任意的事業・義務的事业業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成28年度実績(平成28年度に行った主な活動内容)					
渡良瀬川クリーン運動協議会に構成員として参加し、会費として負担金を支出する。協議会主催の会議に出席し、毎年5月に渡良瀬川一斉清掃を実施する。 ※渡良瀬川クリーン運動協議会とは、渡良瀬川流域の河川環境を確保することを目的とし、渡良瀬川河川事務所、群馬県・栃木県の出先機関、沿川市町、漁業組合を会員として構成する団体である。		(市の活動) 渡良瀬川クリーン運動協議会の会員として参画し、負担金を支出する。毎年5月に市内3か所を会場に渡良瀬川一斉清掃を実施している。 (渡良瀬川クリーン運動協議会の活動) 会議(1回/年)を主催し、渡良瀬川一斉清掃を統括している。(一斉清掃に必要なごみ袋、軍手を配布し、各会場の参加者数やゴミの量を集計している。)					
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
活動参加回数		回	2	2	2	2	2

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

一級河川渡良瀬川		対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
		渡良瀬川の延長		km	107	107	107	107	107

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

目的 渡良瀬川一斉清掃に市民が参加することにより、河川環境保全の重要性が意識付けされ、河川環境を保全する活動が促進される。		成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
		参加人数(市内)		人	260	370	370	330	330
		ごみ収集量(市内、2tトラック)		台	2.8	5.8	5.9	5.0	5.0

④ 結果(どのような結果に結びつけますか?)

市内の豊かな自然と生態系の保全再生を図り、次世代に自然を引き継ぐ。		上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
		里山林整備面積		ha	130	159	169	173	150
		市内の自然環境が良好に保たれているとされている市民		%		64.7	65.2	66.7	87.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	
	国庫支出金		千円						
	県支出金		千円						
	地方債		千円						
	その他		千円						
	一般財源		千円	0	0	0	0	2	
	事業費計(A)		千円	0	0	0	0	2	
	事業費の内訳		千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
				負担金	0	負担金	0	負担金	0
	人件費		人	7	7	7	6	6	
のべ業務時間		時間	150	150	150	150	150		
人件費計(B)		千円	584	591	584	576	576		
トータルコスト(A)+(B)		千円	584	591	584	576	578		

事務事業名	渡良瀬川クリーン運動協議会参画事業	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課	担当係	管理係
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成7年に渡良瀬川の環境を保全するために、河川管理者である国土交通省と渡良瀬川河川事務所管内の沿川市町を中心に清掃活動を実施した。平成9年には本協議会を立ち上げられ、本市も参画した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	清掃活動はボランティアに頼っており、参加者が高齢化している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	豊かな自然と生態系の保全再生を図り、次世代に引き継ぐには、河川環境保全が市民に意識付けされ、河川環境を保全する活動が促進される必要がある。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	渡良瀬川クリーン運動協議会規約第4条に「協議会は別表に掲げる委員を持って組織する。」と定められており、別表に佐野市外6市2町、5土木事務所、4漁業組合が明記されている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	豊かな自然と生態系を次世代に引き継ぐためには、一級河川渡良瀬川の河川環境の保全活動が促進される必要があるため、対象と意図を見直す必要がない。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	渡良瀬川クリーン運動協議会に参画し、毎年5月に渡良瀬川一斉清掃を実施している。平成28年度には約330人の参加者があり、2トラック5台分のゴミを収集できたが、参加者が固定化しており、これ以上の成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 土木事業関係各種同盟会・協議会参画事業 同盟会・協議会の対象が異なるため、統合・連携はできない。 *類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	負担金は協議会の総会にて決定されるため、削減は困難である。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案	本事務事業の結果として、河川環境が保全された場合の受益者は、不特定多数の市民であり、受益者を特定できないことから、受益者負担金を求めることができない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 河川環境を保全する意識が市民に根付き、一斉清掃を行わなくとも河川環境が保全され、渡良瀬川クリーン運動協議会の総会において解散が決議されたときに、事業を終了することができる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)		廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○	×																						
	低下		×	×																						